

より良い制服について考えるワークショップ（生徒会役員）

令和5年11月8日（水）15:00～16:00

壬生町立壬生中学校 制服展示会場

【参加者】 生徒会本部役員4名、教職員1名、 明石 S.U.C 1名

【ファシリテーター】 明石 S.U.C 臼井 様

1. 第1回アンケート（生徒・保護者）の分析

生徒アンケート	保護者アンケート
<p><input type="checkbox"/> トータルコーディネートについて デザイン③が34%と多いものの、4 パターンに大きな差は見られない。</p> <p><input type="checkbox"/> 機能・素材は、Type A（必要な機能全 て）、Type B（抗菌・抗ウイルス）、Type E（軽さ・快適さ）が多い。</p> <p><input type="checkbox"/> ボトムス柄はデザイン④（陽炎の赤と若 草の緑）が最も多い。</p>	<p><input type="checkbox"/> ジャケットについて Type A（必要な機能全て）が多い。</p> <p><input type="checkbox"/> 機能性について ストレッチ性や快適さ、耐久性や丈夫 さが多い。</p>

2. より良いデザインについて考える（ブレインストーミング法）

- ・ボトムスのチェック柄は色が薄い方がよい。（柄はあるが目立ちすぎないように。）
- ・ボトムスのチェック柄は、大きすぎない方がよい。（小さなチェックの方が、合わせやすいだろう。）
- ・ボトムスのチェック柄は、校歌にある3色（陽炎の赤、河川の青、若草の緑）をバランス良く配置できると、壬生中らしさが表現できるだろう。

3. エンブレムコンテストについて

- ・応募者全員に参加賞があるとよい。
- ・生徒会役員が、多くの応募作品の中から4点程度を選出し、デザイン選定委員会で選考し表彰する。
- ・学区内の小学生からも、エンブレムデザインを募集すると良いだろう。



